

令和4年度 大豆戸地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

菊名地区の人口・世帯数は増加し、特に大豆戸町、新横浜1丁目では人口、世帯数が増加しています。後期高齢者を中心に高齢者が増加傾向が続いています。大倉山地区は人口・世帯数は緩やかに増加し、20歳代の転入や6歳未満の子供のいる世帯が増えています、高齢者も増加し、今後20年間で現在の1.5倍近くになる見通し。コロナ禍で人の関わりが少なくなり、外出の機会も減り、住民同士が支えあいが希薄になっていく中ですが、地域住民と協力して誰もが、住み慣れた地域で安心した生活が送れる地域づくりを目指していきます。

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	オンラインを利用した地域活動を支援していく。 スマホ講座を各地区で開催、地域活動の情報を発信していく。多様なスキルを持った人材との連携。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症になっても、本人らしく可能な限り地域で暮らせる体制を整える。 チームオレンジモデル事業に参加、既存の地域活動を活かしながら、認知症の人が役割を持って参加しやすい環境づくりや認知症の見守りサポート体制づくりを進めていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	多様で柔軟な生活支援のある地域づくりに取り組む。 高齢者、子供・子育て、障害を持つ方等誰でもが暮らしやすい地域にしていくために、サロン支援、ボランティア育成、交流の場、居場所づくりを行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自立している方々が多い地域にしていく。 データ分析、地域分析を進めながら、介護予防・重度化予防の強化及び自立に向けた支援を図る。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度大豆戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザの職員としての意識を持ち、常に公正・中立な立場でお客様、ご家族の声を聞き意向を尊重した対応を心がけます。お客様アンケートの結果を真摯に受け止め、所内で振り返りを行い、更なる対応の改善につなげていきます。	個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守しつつ、さらに具体的な所内ルールを徹底し、事故防止に努めます。さらに、法人主催で実施される全職員対象の個人情報保護研修を受講し、所内で伝達研修を実施します。事故の発生時は速やかに対処するとともに、関係機関へ適切な報告を行います。事故原因の検証、防止に向けての検討以外に、全体会議内での振り返りを行い再発防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	①適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成②幅広い選択肢からの適切なサービス利用の選択 ③居宅介護支援事業所・委託時の関与・支援 ④インフォーマルサービス、関係機関、所内連携の強化	①各ケアマネが通減性の適用件数の上限まで受け持ち、さらに困難ケースを積極的に担当 ②地域の方々が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう貢献 ③事業実施に当たっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉・サービス事業所・民生委員・ボランティアグループ等と密接な連携を図り、総合的にサービス提供の調整を行う。
利用料金・実費負担	(常勤職員)包括支援センター 職員6名(兼務) (非常勤職員)予防プランナー 4名	(常勤職員) 4名 (非常勤職員)1名
職員体制		
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数28.5人、営業日359日、年間目標利用人数10,230人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・接遇マナーの更なるレベルアップに向けた取り組みを行います。 ・新型コロナウイルス感染の十分な対策を継続し、お客様に安心してご利用頂けるように努めます。 ・車両事故を予防し、安全な送迎を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数9.5人、営業日359日、年間目標利用人数3,192人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・脳の活性化につながる特徴あるプログラムを提供します。 ・機能訓練プログラムの充実を図ります。 	
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 41名	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	【通所介護】 要介護1・・・7021円 (1割:703円、2割:1,405円、3割:2,107円) 要介護2・・・8,286円 (1割:829円、2割:1,658円、3割:2,486円) 要介護3・・・9,605円 (1割:961円、2割:1,921円、3割:2,882円) 要介護4・・・10,912円 (1割:1,092円、2割:2,183円、3割:3,274円) 要介護5・・・12,242円 (1割:1,225円、2割:2,449円、3割:3,673円) 【第1号通所介護】 要支援1・2/【週1回程度】・・・17,923円 (1割:1,793円、2割:3,585円、3割:5,377円) 要支援2/【週2回程度】・・・36,748円 (1割:3,675円、2割:7,350円、3割:11,025円) 【食費】 (750円)	【認知症対応型通所介護】 要介護1・・・10,792円 (1割:1,080円、2割:2,159円、3割:3,238円) 要介護2・・・11,968円 (1割:1,197円、2割:2,394円、3割:3,591円) 要介護3・・・13,143円 (1割:1,315円、2割:2,629円、3割:3,943円) 要介護4・・・14,318円 (1割:1,432円、2割:2,864円、3割:4,296円) 要介護5・・・15,493円 (1割:1,550円、2割:3,099円、3割:4,648円) 【食費】 (750円) ※()は自費負担金額	
職員体制	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 4名(常勤兼務) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(非常勤兼務) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務1名/非常勤兼務4名) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(常勤兼務1名/非常勤専従4名/非常勤兼務20名) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「大豆戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,749,848		15,749,848		15,749,848	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	10,000		10,000		10,000	
雑入	25,560	0	25,560	0	25,560	
印刷代	4,440		4,440		4,440	
自動販売機手数料	21,120		21,120		21,120	
その他	0		0		0	
その他	4,694,500		4,694,500		4,694,500	
収入合計	20,479,908	0	20,479,908	0	20,479,908	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,419,916	0	15,419,916	0	15,419,916	
本俸	10,898,803		10,898,803		10,898,803	
社会保険料	1,755,524		1,755,524		1,755,524	
手当計	2,222,296		2,222,296		2,222,296	
健康診断費	68,899		68,899		68,899	
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256		8,256	
退職給付引当金繰入額	466,138		466,138		466,138	
その他	0		0		0	
事務費	1,861,624	0	1,861,624	0	1,861,624	
旅費	8,694		8,694		8,694	
消耗品費	141,671		141,671		141,671	事務消耗品、設備管理消耗品類
会議開催費	0		0		0	
印刷製本費	115,212		115,212		115,212	コピー機パフォーマンスチャージ料
通信費	597,440		597,440		597,440	郵便、宅配、電話等料金
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155		21,155	
職員等研修費	324		324		324	
振込手数料	65,123		65,123		65,123	パソコンバンキング手数料、銀行・郵便振込み手数料
リース料	313,939		313,939		313,939	施設内フロアマット・加湿器リース料、システムサーバーリース料等
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	576,946		576,946		576,946	香板、給食弁当委託、産廃処理、システム経費、社給等会費、運営協議会費
事業費	1,263,815	0	1,263,815	0	1,263,815	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,263,815		1,263,815		1,263,815	ワクワクまつり含む
その他	0		0		0	
管理費	4,404,026	0	4,404,026	0	4,404,026	
光熱水費	1,521,364		1,521,364		1,521,364	
清掃費	1,822,987		1,822,987		1,822,987	日常清掃、定期清掃、植栽管理
機械整備費	124,933		124,933		124,933	
設備保全費	934,742	0	934,742	0	934,742	
空調衛生設備保守	366,540		366,540		366,540	
消防設備保守	56,788		56,788		56,788	
電気設備保守	101,792		101,792		101,792	
害虫駆除清掃保守	37,860		37,860		37,860	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	371,762		371,762		371,762	設備巡回点検、自動扉補修、昇降機保守、LED照明点検
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,423,381	0	23,423,381	0	23,423,381	
差引	△ 2,943,473	0	△ 2,943,473	0	△ 2,943,473	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業費 支出	1,263,815	0	1,263,815	0	1,263,815	
自主事業 収支	△ 1,253,815	0	△ 1,253,815	0	△ 1,253,815	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「大豆戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）〈包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ〉

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	40,295,648		40,295,648		40,295,648	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	105,600		2,814,500		2,814,500	
雑入	56,000	0	56,000	0	56,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	56,000		56,000		56,000	受入研修
その他	2,814,500		2,814,500		2,814,500	
収入合計	49,527,748	0	49,527,748	0	49,527,748	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	42,301,291	0	42,301,291	0	42,301,291	
本俸	24,735,978		24,735,978		24,735,978	
社会保険料	5,616,315		5,616,315		5,616,315	
手当計	10,818,491		10,818,491		10,818,491	
健康診断費	73,488		73,488		73,488	
勤労者福祉共済掛金	45,756		45,756		45,756	
退職給付引当金繰入額	1,011,263		1,011,263		1,011,263	
その他	0		0		0	
事務費	1,841,645	0	1,841,645	0	1,841,645	
旅費	39,968		39,968		39,968	
消耗品費	90,671		90,671		90,671	事務消耗品、設備管理消耗品類
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	115,212		115,212		115,212	コピー機パフォーマンスチャージ料
通信費	453,883		453,883		453,883	郵便、宅配、電話等料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155		21,155	
職員等研修費	5,034		5,034		5,034	
振込手数料	65,123		65,123		65,123	パソコンバンキング手数料、銀行・郵便振込み手数料
リース料	488,998		488,998		488,998	施設内フロアマット・加湿器リース料、システムサーバーリース料等
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	561,601		561,601		561,601	看板、給与計算委託、産業医、システム経費、社協等会費
事業費	1,287,787	0	1,287,787	0	1,287,787	
協力医	483,000		483,000		483,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	183,258		183,258		183,258	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	467,529		467,529		467,529	
その他	0		0		0	
管理費	1,192,664	0	1,192,664	0	1,192,664	
光熱水費	404,412		404,412		404,412	
清掃費	478,085		478,085		478,085	日常清掃、定期清掃、植栽管理
機械警備費	33,210		33,210		33,210	
設備保全費	276,957	0	276,957	0	276,957	
空調衛生設備保守	125,921		125,921		125,921	
消防設備保守	15,095		15,095		15,095	
電気設備保守	27,058		27,058		27,058	
害虫駆除清掃保守	10,063		10,063		10,063	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	98,820		98,820		98,820	設備巡視点検、自動扉補修、昇降機保守、レジオネラ属菌検査
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	46,749,387	0	46,749,387	0	46,749,387	
差引	2,778,361	0	2,778,361	0	2,778,361	

自主事業費 収入	105,600	0	105,600	0	105,600	
自主事業費 支出	804,787	0	804,787	0	804,787	
自主事業 収支	△ 699,187	0	△ 699,187	0	△ 699,187	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:大豆戸地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	12,071		12,071	13,197		13,197	44,700		44,700	80,102		80,102	5,130		5,130
	その他	0	0	0	0	0	0	2,568	0	2,568	15,731	0	15,731	1,434	0	1,434
	事業・負担金収入			0			0			0	8,922		8,922	570		570
	認定調査料収入			0			0	314		314			0			0
	原案作成委託料			0			0	2,254		2,254			0			0
	食費収入			0			0			0	6,809		6,809	864		864
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	0		0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
収入合計(A)	12,071	0	12,071	13,197	0	13,197	47,268	0	47,268	95,833	0	95,833	6,564	0	6,564	
支出	人件費			0	9,509		9,509	33,857		33,857	82,069		82,069			0
	事務費			0	444		444	32		32	6,488		6,488			0
	事業費			0	0		0	1,695		1,695	9,119		9,119			0
	管理費			0	0		0	0		0	7,556		7,556			0
	その他	5,477	0	5,477	6,279	0	6,279	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,477		5,477	6,279		6,279			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
その他			0			0			0			0			0	
支出合計(B)	5,477	0	5,477	16,232	0	16,232	35,584	0	35,584	105,232	0	105,232	0	0	0	
収支 (A) - (B)	6,594	0	6,594	-3,035	0	-3,035	11,684	0	11,684	-9,399	0	-9,399	6,564	0	6,564	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども 青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	大豆戸・新横浜地区地域出張体操・相談会	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	大豆戸・新横浜地区の会館等でケアプラザに未所出来ない方に気軽に相談して頂く。	1: 高齢者	1,2,5	年間8回、大豆戸新横浜地区にて講座・相談会の開催。		
2	行政書士無料相談会	平成24年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	行政書士による個別相談会を行う事で遺言・相続・後見について気軽に相談して頂く機会を設ける	1: 高齢者	1,2,5,6	コスモス成年後見サポートセンターとの共催で年に1回、9月に個別相談会を実施		
3	消費者被害防止落語	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	消費者被害を落語で分かりやすく楽しく伝達する。	1: 高齢者	1,2,5,6	落語における消費者被害防止講座を10月に実施。		
4	司法書士による個別相談会・エンディングノート講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	港北区版エンディングノートを広める。司法書士を身近な法律家と感じて頂く。	1: 高齢者	1,2,5,6	前半はエンディングノート講座、後半は司法書士による個別相談会。		
5	まめっこくらぶ	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3: 養育者及び乳幼児	5	・毎月第2水曜日10:30～11:10 ・グループトーク、読み聞かせ、紙芝居等、レクリエーションを実施		
6	ママとハグハグ	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3: 養育者及び乳幼児	5	・奇数月第4月曜日13:30～14:30 ・参加者同士のグループトークを中心に、支援者からのアドバイスや手遊び等を実施。		
7	ひとつぶの会	平成19年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ボランティアへの活動支援と情報共有の場	7: その他		・毎月第4月曜日10:00～11:00 ・ボランティア同士の交流の他、要望に応じて研修や見学会を実施。		
8	こどもDIY教室	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夏休み課題の工作を題材に、地域の小学生やその保護者へのケアプラザ周知を行う。	4: 子ども・青少年		・一般社団法人日本DIY・ホームセンター協会よりDIYアドバイザーを招き、木材を利用した工作を教えていただく。(7月予定)		
9	ワクワクまつり	平成12年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	多くの地域住民と交流を図り、ケアプラザと国際交流ラウンジをより広く知ってもら。菊名地区・大倉山地区の連合町内会、様々な地域の団体に出店を依頼し、地域との交流、活性化を図る。	5: 地域	6,7	・10月9日(日)10:00～15:00 ・模擬店エリア、ゲームコーナー、ステージコーナーを実施。国際交流ラウンジでは、異文化紹介など実施。		
10	子ども書き初め教室	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	冬休みの課題(書初め)を題材に、学期の小学生に向けて、ケアプラザの周知を行う。	4: 子ども・青少年		・12月24日(土)13:30～15:00 ・小学3年～6年生対象 ・各学年課題を持参のうえ、講師が添削、指導を行う。		
11	ボランティア感謝・交流会	平成12年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	デイサービス及び各部門の事業へ支援をいただいているボランティアを招き、日頃の感謝を伝える。ボランティア同士の交流や日々の活動に関する情報交換の場として開催する。	6: 事業者		・年度末の2,3月に開催 11:30～13:00 ・昼食会、交流会、ミニ演奏会を実施		
12	みんなで一緒に〇〇	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を図ることで、地域への愛着、家族間や父親同士・母親同士の仲間作りのきっかけづくりの場・機会とする。	4: 子ども・青少年	1,5	・8月水遊び、12月クリスマス会 10:00～11:30 ・交流プログラムの他、水遊びではプールやシャボン玉遊び、クリスマス会では演奏やミニゲーム、サンタからのプレゼントを実施		
13	どろっぴデー	平成25年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	大豆戸地域ケアプラザの周知、事業の告知を行い、地域住民との交流を図る。	5: 地域	6	・6月第2土曜日予定 ・ケアプラザ特製「まめっち丼」販売		
14	ウォータープラザまつり	平成26年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	横浜水道局菊名事務所主催イベント大豆戸地域ケアプラザにおける上での告知を行い、地域住民と交流を図る。	5: 地域		・ケアプラザ特製「まめっち丼」販売 ・健康チェックコーナーの実施		
15	こども絵画教室	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	未就学、小学生を対象に絵画教室を行い、ケアプラザの周知を行う。	4: 子ども・青少年		NPO法人D-YCAPの方々を講師にお招きし、絵画教室実施。		
16	スリーA教室	平成28年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	「あかるく、あたまを使って、あきらめない」認知症予防のゲームを行い、地域の方々に広く認知症の理解と予防を広めていく。	1: 高齢者	1	第2(金)10:00～11:30 脳トレを兼ねて手指の体操を行う。		

